

第1回新潟市園芸作物販売戦略会議 次第

日時：令和3年4月30日（金）10:00～11:00

会場：白山会館2階 大平明浄

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 新潟市園芸作物販売戦略会議（代表者会議）の設置について
 - (1) 販売戦略会議の概要
 - (2) 設置要領の承認
 - (3) 会長の選任
- 4 会長挨拶
- 5 議事
 - (1) 新潟市販売戦略ワーキンググループ（実務担当者会議）の設置について
 - (2) 令和3年度園芸作物の販売促進に向けた市の取り組みについて
 - (3) 令和3年度園芸作物の販売促進に向けた農業団体の取り組みについて
 - (4) 新型コロナウイルス禍での販促活動の手法・あり方について
- 6 その他
- 7 閉会

（閉会后、市長ぶらさがり取材）

【配布資料】

- 資料1 新潟市園芸作物販売戦略会議の設置
- 資料2 新潟市園芸作物販売戦略会議体制図
- 資料3 新潟市園芸作物販売戦略会議設置要領（案）
- 資料4 新潟市園芸作物販売戦略会議委員名簿（案）
- 資料5 新潟市販売戦略ワーキンググループ設置要領（案）
- 資料6 新潟市販売戦略ワーキンググループ グループ員名簿（案）
- 資料7 令和3年度園芸作物の販売促進に向けた市の取り組み（案）
- 資料8 令和3年度園芸作物の販売促進に向けた市のスケジュール表（案）
- 資料9 令和3年度園芸作物の販売促進に向けた農業団体のスケジュール表（案）
- 資料10 新型コロナウイルス禍での販促活動の手法・あり方

第1回新潟市園芸作物販売戦略会議 出席者名簿

(敬称略)

区分	所属	役職	氏名	備考
1	新潟市農業協同組合	代表理事組合長	石山 徳行	農業団体
2	新潟みらい農業協同組合	経営管理委員会会長	伊藤 能徳	農業団体
3	新津さつき農業協同組合	専務理事	吉田 俊男	農業団体
4	越後中央農業協同組合	経営管理委員会会長	高橋 七郎	農業団体
5	新潟市	市長	中原 八一	行政

オブザーバー

区分	所属	役職	氏名	備考
1	全国農業協同組合連合会 新潟県本部	県本部長	安藤 稔	農業団体
2	新潟中央青果（株）	代表取締役社長	大澤 厚志	卸売業者

事務局

区分	所属	役職	氏名	備考
1	新潟市	農林水産部長	二神 健次郎	行政
2	新潟市	食と花の推進課長	坂井 玲子	行政
3	新潟市	販売促進室長	小出 隆嗣	行政
4	新潟市	係長	宮川 明	行政

新潟市園芸作物販売戦略会議の設置について

令和 3 年 4 月 30 日 新潟市食と花の推進課

1 経緯

- 本市では“儲かる農業”の実現に向けて、収益性の高い園芸作物の生産拡大に取り組んでおり、生産力強化を図るため、農機の導入や集出荷施設の整備支援などを行っている。
- 併せて、増産を図っている園芸作物の販売力強化に向けて、令和 2 年度に「園芸作物販路拡大促進事業」を創設。本年度は、本市と農業団体等による官民連携の販売促進体制を確立し、「首都圏等※」への園芸作物の販路開拓・販売促進に一体的に取り組んでいくため、「新潟市園芸作物販売戦略会議」を設置する。

※首都圏等：首都圏、中京圏、関西圏をはじめとする県外の大消費地を想定

- 今後は、関係機関と情報共有を図りながら、地域が一体となったセールス体制を構築するとともに、従来の販促活動の強化に加え、新型コロナウイルス禍に対応した非対面・非接触による販促活動の手法やあり方についても検討を行う。

2 事業名及び予算額

(1) 事業名

園芸作物販路拡大促進事業

(2) R3 年度当初予算額

一般財源 2,300 千円

【内訳】

節名	金額	積算根拠
報償費	250 千円	・マーケット最新動向研修会 講師謝礼
旅費	300 千円	・市長トップセールス旅費 ・首都圏等市場関係者向け販促活動旅費 ・首都圏等消費者向け販促活動旅費 ・マーケット最新動向研修会 講師旅費
需用費	50 千円	・販売戦略会議 消耗品一式
役務費	100 千円	・SNS 広告掲載料
委託料	1,600 千円	・園芸作物市場調査 ・物流可能性調査
合計	2,300 千円	

3 重点品目

えだまめ、すいか、日本なし、かき、西洋なし「ル レクチエ」等を想定。

※一定程度の生産量又はブランド力を有しており、県内需要を満たしながら、余剰分を県外に出荷できるもの。

4 販売戦略会議の設置（資料2 体制図を参照）

（1）趣旨

新潟市と農業団体等による官民連携の販売促進体制を確立し、増産を図っている園芸作物の首都圏等への販路開拓・販売促進に地域一体となって取り組むため、「新潟市園芸作物販売戦略会議」を設置する。

（2）名称

新潟市園芸作物販売戦略会議

（3）構成員

区分	団体名	役職名	氏名
農業団体	新潟市農業協同組合	代表理事組合長	石山 徳行
	新潟みらい農業協同組合	経営管理委員会会長	伊藤 能徳
	新津さつき農業協同組合	代表理事組合長	石月 守
	越後中央農業協同組合	経営管理委員会会長	高橋 七郎
行政	新潟市	市長	中原 八一

【オブザーバー】：全国農業協同組合連合会新潟県本部、新潟中央青果（株）

（4）販売戦略会議の主な役割

- 園芸作物に関する情報共有（重点品目、作付面積、生産数量、出荷時期等）
- 販売方針の共有（いつ、何を、何処に、どれだけ売り込むのか）
- 官民連携による販促活動（首都圏等市場関係者へのトップセールス、首都圏等消費者を対象にした試食宣伝会・キャンペーン開催、週末マルシェ出店支援）
- 新たな商品開発への支援
- 新型コロナウイルス禍での新たな販促活動の手法・あり方検討

（5）その他

- 販売戦略会議（代表者会議）の下部組織として、新潟市販売戦略ワーキンググループ（実務担当者会議）を別途設置。前者は意思決定、後者は販促活動の企画提案や内容調整を行う。
- 販促活動の内容に応じて、「県外卸・仲卸」、「流通業者」、「地域商社」、「青果加工業者」等の事業者と連携。

以上

新潟市園芸作物販売戦略会議 体制図

資料2

【趣旨】新潟市と農業団体等による官民連携の販売促進体制を確立し、増産を図っている園芸作物の首都圏等への販路開拓・販売促進に地域一体となって取り組むため、新潟市園芸作物販売戦略会議を設置するもの。

新潟市園芸作物販売戦略会議(代表者会議) 意思決定

区分	団体名
農業団体	新潟市農業協同組合
	新潟みらい農業協同組合
	新津さつき農業協同組合
	越後中央農業協同組合
行政	新潟市

【オブザーバー】: 全国農業協同組合連合会新潟県本部、新潟中央青果(株)

【販売戦略会議の主な役割】

- 園芸作物に関する情報共有(重点品目、作付面積、生産数量、出荷時期等)
- 販売方針の共有(いつ、何を、何処に、どれだけ売り込むのか)
- 官民連携による販促活動(首都圏等市場関係者へのトップセールス、首都圏等消費者を対象にした試食宣伝会・キャンペーン開催、週末マルシェ出店支援)
- 新たな商品開発への支援
- 新型コロナウイルス禍での新たな販促活動の手法やあり方検討



《販売戦略ワーキンググループ(実務担当者会議)》

販売促進活動の企画提案・内容調整

全国農業協同組合連合会新潟県本部、市内4農協、新潟中央青果、新潟市農産物販路拡大アドバイザー、産業振興課長グループ会議代表、食と花の推進課

※区役所産業振興課長グループ会議で適宜情報共有

《連携事業者》

販売促進活動の内容に応じて適宜連携

・県外卸&仲卸、流通業者、地域商社、加工業者
 ・百貨店、小売店、飲食店
 ・首都圏等自治体(東京都豊島区等)



意見交換